

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価			
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項		
第1	大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置	A	35	B	65	C	5	D	0	II		
		A	20	B	47	C	4	D	0			
		(会津大学) 全体的に年度計画どおりに取り組み、概ね予定した成果を上げることができた。										
		A	12	B	14	C	1	D	0			
		(会津大学短期大学部) 全体的に年度計画どおりに取り組み、ほぼ予定した成果を上げることができた。										
		A	3	B	4	C	0	D	0			
1	教育に関する目標を達成するための措置	A	22	B	55	C	4	D	0	II		
		A	9	B	40	C	4	D	0			
		(会津大学) 全体的に年度計画どおりに取り組み、ほぼ予定した成果を上げることができた。										
		A	12	B	13	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部) 全体的に年度計画どおりに取り組み、ほぼ予定した成果を上げることができた。										
		A	1	B	2	C	0	D	0			
(1)	入学者受入方針及び入試制度に関する目標を達成するための措置	A	8	B	9	C	3	D	0	II	【会津大学】 新型コロナウイルス感染症による影響下においても、一般入試の志願倍率が5.6倍となり、目標の志願倍率5.0倍を上回って達成した。海外から学生を募集するため、オンラインによる説明会を実施する等の活動を実施した。	
		A	3	B	8	C	3	D	0			
		(会津大学) 大学が求める入学者確保のため、積極的な高校訪問などの取組を計画どおり実施した。一般入試の志願倍率は目標値を上回ったが、新型コロナウイルス感染症の影響により十分な高等専門学校向けの活動ができず、博士前期課程の定員充足率が目標値に対し8割を下回る実績となった。										
		A	5	B	1	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部) 大学が求める入学者確保のため、入学者受入方針の周知、積極的な高校訪問、入学生アンケートを踏まえた広報改善などの取組を計画どおり実施し、一般入試の志願倍率は目標値を上回った。										
		A	0	B	0	C	0	D	0			
(2)	教育内容及び教育の成果等に関する目標を達成するための措置	A	7	B	27	C	0	D	0	II	【会津大学】 英語教育を充実化させ、3年次への留年制度において、TOEIC400点以上という要件のみを満たさずに進級できなかった学生を1名に抑えたことは評価できる。	
		A	3	B	22	C	0	D	0			
		(会津大学) 大学が育成を目指す人材像を理解してもらうため学位授与方針、教育課程・実施方針の周知・検証や、4学期制の導入、シラバスの英語化などの取組を計画どおり実施した。学部ICTグローバルプログラム全英語コースの在籍数、英語による授業科目数などは目標値を上回る実績となった。										
		A	4	B	5	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部) 大学が育成を目指す人材像を理解してもらうため学位授与方針、教育課程・実施方針の周知・検証などの取組を計画どおり実施した。幼児教育学科についてカリキュラムの変更を行ったほか、食物栄養学科及び幼児教育学科の免許資格関連職への就職率は目標値を上回る実績となった。										
		A	0	B	0	C	0	D	0			

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価		
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項	
(3)	教育の実施体制等に関する目標を達成するための措置	A	2	B	9	C	0	D	0	I	【会津大学】 国際公募により優秀な教員の採用を継続して行い、外国人及び国外の大学で学位を取得した専任教員等の割合が目標を達成したことは評価できる。また、女性教員を新たに採用した。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、遠隔授業の実施、3密防止のための取り組みを実施した。 【会津大学短期大学部】 新型コロナウイルス感染症対策として、短大北棟のトイレ改修工事を実施し、年度計画を上回って施設の整備・修繕を実施した。
		A	1	B	4	C	0	D	0		
		(会津大学) 施設や機器の環境整備、教員研修、教員国際公募などの取組を計画どおり実施した。外国人及び外国の大学で学位を取得した専任教員等の割合は目標値を上回る実績となった。									
		A	0	B	3	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 学内ネットワークシステムの環境整備、実習機器の更新整備などの取組を計画どおり実施した。									
		A	1	B	2	C	0	D	0		
		(四大・短大共通) 施設・設備の計画的な修繕や維持管理、教員の募集・採用などの取組を年度計画どおりに実施した。									
(4)	学生への支援に関する目標を達成するための措置	A	5	B	10	C	1	D	0	II	【会津大学】 新型コロナウイルス感染症による影響を抑えるために、各種の学生支援を実施したことは評価できる。成績不振学生の発生を抑えるため、対策に努めたが、正規年限で卒業・修了する学生の割合は、昨年度と同等で、増加させるという目標を達成できなかった。 【会津大学短期大学部】 学生寮の生活環境の改善に努めたことは評価できる。また、新型コロナウイルス感染症による影響下において、就労支援やメンタルヘルス支援など、学生支援を実施した。
		A	2	B	6	C	1	D	0		
		(会津大学) 学生支援に関する方針の検討、全学生への担当教員の配置、就職支援などの取組を計画どおり実施した。新型コロナウイルス感染症の影響で支援が必要な学生に対して学内の教職員や企業から寄付のあった食糧を学生に速やかに配布した。									
		A	3	B	4	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 学生支援に関する方針の検討、就職支援、一箕寮の運営改善などの取組を計画どおり実施した。新型コロナウイルス感染症の影響で支援が必要な学生に対して学内の教職員や企業からの食糧支援を学生に速やかに配布したほか、学内、寮で新型コロナウイルス感染症に対応した整備を行った。									
		A	0	B	0	C	0	D	0		
(四大・短大共通)											
2	研究に関する目標を達成するための措置	A	11	B	7	C	1	D	0	I	
		A	9	B	4	C	0	D	0		
		(会津大学) 全体的に年度計画どおりに取り組み、概ね予定した成果を上げることができた。									
		A	0	B	1	C	1	D	0		
		(会津大学短期大学部) 全体的に年度計画どおりに取り組み、概ね予定した成果を上げることができた。									
		A	2	B	2	C	0	D	0		
(四大・短大共通) 全体的に年度計画どおりに取り組み、概ね予定した成果を上げることができた。											
(1)	研究水準及び研究の成果等に関する目標を達成するための措置	A	10	B	5	C	1	D	0	I	【会津大学】 主要学術論文採択数が295件で目標の300件を若干下回ったものの、学術論文引用件数、科研費新規採択率、特許出願件数は、目標値を上回ったことは評価できる。 【会津大学短期大学部】 新型コロナウイルス感染症の影響から機会が減り学会発表の件数が減少したため、公表された研究活動数が89件となり、目標である100件を達成できなかったものの、基礎研究、応用的研究、地域実践研究を行い、その成果を学術誌や学会等で発表することで、地域や社会に貢献した。
		A	9	B	4	C	0	D	0		
		(会津大学) 研究科、学部各部門、各センターにおいて年度計画どおり研究に取り組み、年間の科学研究費新規採択率、学術論文引用件数、特許出願件数が目標を上回った。									
		A	0	B	1	C	1	D	0		
		(会津大学短期大学部) 基礎的研究、応用的研究、地域実践研究を行い、その成果を公表する取組などを年度計画どおり実施したが、公表活動数は目標値には達しなかった。									
		A	1	B	0	C	0	D	0		
(四大・短大共通) 公募型研究費等獲得の取組を年度計画どおり実施し、公募型研究費の獲得件数及び獲得額は目標を大きく上回った。											

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価				
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項			
(2)	研究の実施体制等に関する目標を達成するための措置	A	1	B	2	C	0	D	0	I	【共通】 学外からの教室端末やサーバ等のアクセスをより簡単にするため、VPN、VNC等の利用方法を見直した。また、教員用端末の廃止、機器更新の見直しを行い、大幅にリース費用を削減した。		
		A	0	B	0	C	0	D	0				
		(会津大学)											
		A	0	B	0	C	0	D	0				
		(会津大学短期大学部)											
		A	1	B	2	C	0	D	0				
(四大・短大共通) 研究に必要な施設・設備の適切な維持管理、学内研究費の効果的な見直し、研究費適正執行に関する取組を年度計画どおりに実施した。													
3	国際化に関する目標を達成するための措置	A	2	B	3	C	0	D	0	I	【会津大学】 新型コロナウイルス感染症による影響のため、例年通りの活動を実施することが困難な状況の中、オンラインを通じた国際化の取組を実施した。 優秀な外国人留学生の獲得に努めたことにより、外国人留学生の割合が全体の11.9%となり、目標の6.3%を大幅に上回ったことは評価できる。		
		A	2	B	3	C	0	D	0				
		(会津大学) 全体的に年度計画どおりに取り組み、ほぼ予定した成果を上げることができた。全学生数に対する外国人留学生数の割合は目標値を大きく上回る実績となった。											
		A	0	B	0	C	0	D	0				
		(会津大学短期大学部)											
		A	0	B	0	C	0	D	0				
(四大・短大共通)													

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価			
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項		
第2	地域貢献・東日本大震災等の復興支援に関する目標を達成するためにとるべき措置	A	10	B	15	C	2	D	0	I	/	
		A	7	B	12	C	2	D	0			
		(会津大学) 全体的に年度計画どおりに取り組み、ほぼ予定した成果を上げることができた。										
		A	3	B	2	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部) 全体的に年度計画どおりに取り組み、ほぼ予定した成果を上げることができた。										
		A	0	B	1	C	0	D	0			
(四大・短大共通) 全体的に年度計画どおりに取り組み、ほぼ予定した成果を上げることができた。												
1	地域社会等との連携・協力に関する目標を達成するための措置	A	6	B	7	C	2	D	0	I	【会津大学】 新型コロナウイルス感染症拡大のため、計画していたコンピュータサイエンスサマーキャンプが中止になる等の影響があったものの、パソコン甲子園については、オンラインで開催する等により対応したことは評価できる。地域への貢献が認められ、産学イノベーションセンター及び復興支援センターが経済産業省の「地域オープンイノベーション拠点(地域貢献型)」に選ばれたことは大いに評価できる。 【会津大学短期大学部】 シーズ集や派遣講座リストの配布は昨年度を上回る実績になった。新型コロナウイルス感染症による影響を受けながらも、地域との連携・協働の取組み、派遣講座の開催について、目標を上回る実績だったことは評価できる。	
		A	3	B	6	C	2	D	0			
		(会津大学) 一般市民向けの公開講座、先端ICT人材育成、協定締結自治体や県立医科大学との連携した取組などを年度計画どおり実施した。ロボット事業における県内企業への還元やAOI会議の県内への展開は計画を上回って実施できたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業があった。										
		A	3	B	0	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部) 一般市民向けの公開講座、地域活性化センターを中心とした地域との協働・連携などの取組を年度計画どおり実施し、協働・連携数及び派遣講座数ともに目標値を上回った。										
		A	0	B	1	C	0	D	0			
(四大・短大共通) 新型コロナウイルス感染症対策のため、外部への貸出を原則中止としたため、利用件数及び使用料収入は前年度と比較して大幅に減少した。												
2	地域産業の振興に関する目標を達成するための措置	A	1	B	3	C	0	D	0	I	【会津大学】 「女性のためのITキャリアアップ塾」で、女性への就労支援を行い、目標である42名の就労を達成した。また、(公社)日本工学教育協会第25回工学教育賞を受賞したことは大いに評価できる。 新たに3社の企業を大学発ベンチャー企業として認定し、大学発ベンチャー認定企業と連携した研究活動を実施したことは評価できる。 会津若松市やアクセンチュア(株)と連携して会津若松市のスーパーシティ構想採択に向けた取組みを実施した。	
		A	1	B	3	C	0	D	0			
		(会津大学) 「女性のためのITキャリアアップ塾」の運営を通じた県内就労支援、大学発ベンチャー認定企業への支援などの取組を計画どおり実施した。女性のためのITキャリアアップ塾と新たな大学発ベンチャー企業の認定は目標値を上回る実績となった。										
		A	0	B	0	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部)										
		A	0	B	0	C	0	D	0			
(四大・短大共通)												
3	復興支援に関する目標を達成するための措置	A	3	B	5	C	0	D	0	II	【会津大学】 AOI会議を年間316回開催し、目標を上回ったことは評価できる。AOI会議を起点とし、民間企業との連携・共同研究を推進し、本県の復興に寄与した。県警のサイバー犯罪防止の取組に協力した他、県内中小企業向けのサイバーセキュリティ研修を実施したことは評価できる。ICT人材育成として、南相馬市の高校生等を対象とした研修会や講習会を13回実施したことは評価できる。 【会津大学短期大学部】 大熊町立小・中学校に対して、各種支援をしたことは評価できる。 復興支援に関する地域連携事業を5件実施して、目標を達成したことは評価できる。	
		A	3	B	3	C	0	D	0			
		(会津大学) AOI会議の積極的な開催、県立医大や県警本部と連携した先端ICTラボの活用、ロボット人材育成などの取組を計画どおり実施した。先端ICTラボのクラウド利用率は目標値を下回ったものの、AOI会議の開催回数は目標値を上回る実績となった。										
		A	0	B	2	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部) 大熊町立小中学校への支援、地域との協働連携の取組を計画どおり実施した。復興支援に関する地域との協働・連携事業件数は目標を達成した。										
		A	0	B	0	C	0	D	0			
(四大・短大共通)												

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価			
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項		
第3	管理運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置	A	8	B	29	C	1	D	0	II	/	
		A	1	B	3	C	1	D	0			
		(会津大学) 全体的に年度計画どおりに取り組み、ほぼ予定した成果を上げることができた。										
		A	2	B	2	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部) 全体的に年度計画どおりに取り組み、ほぼ予定した成果を上げることができた。										
		A	5	B	24	C	0	D	0			
(四大・短大共通) 全体的に年度計画どおりに取り組み、ほぼ予定した成果を上げることができた。												
1	業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための措置	A	1	B	9	C	0	D	0	II	/	
		A	0	B	0	C	0	D	0			
		(会津大学)										
		A	0	B	0	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部)										
		A	1	B	9	C	0	D	0			
(四大・短大共通) 全体的に年度計画どおりに取り組み、ほぼ予定した成果を上げることができた。												
(1)	組織運営の改善に関する目標を達成するための措置	A	0	B	8	C	0	D	0	II	【共通】 計画通りに組織運営方針の策定・周知、情報セキュリティポリシー等の策定、内部監査、国際公募による教員採用、等を実施した。	
		A	0	B	0	C	0	D	0			
		(会津大学)										
		A	0	B	0	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部)										
		A	0	B	8	C	0	D	0			
(四大・短大共通) 教職員の行動規範の周知徹底、職員採用方針などの取組を計画どおり実施した。												
(2)	事務等の効率化・合理化に関する目標を達成するための措置	A	1	B	1	C	0	D	0	I	【共通】 新型コロナウイルス感染症による影響により、授業や会議をリモート形式で実施したこともあり、コピー用紙購入量が対前年比19%の減少となった。	
		A	0	B	0	C	0	D	0			
		(会津大学)										
		A	0	B	0	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部)										
		A	1	B	1	C	0	D	0			
(四大・短大共通) ペーパーレス会議などの取組を計画どおり実施した。コピー用紙購入量は計画を上回って目標を達成した。												

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価			
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項		
2	財務内容の改善に関する目標を達成するための措置	A	2	B	5	C	0	D	0	I	/	
		A	1	B	1	C	0	D	0			
		(会津大学) 全体的に年度計画どおりに取り組み、ほぼ予定した成果を上げることができた。										
		A	0	B	1	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部) 全体的に年度計画どおりに取り組み、ほぼ予定した成果を上げることができた。										
		A	1	B	3	C	0	D	0			
(四大・短大共通) 全体的に年度計画どおりに取り組み、ほぼ予定した成果を上げることができた。												
(1)	外部研究資金等の自己収入の増加に関する目標を達成するための措置	A	1	B	3	C	0	D	0	I	【会津大学】 先端ICTラボや産業イノベーションセンターの使用料収入が3,000万円を超え、目標の2,000万円を大幅に上回ったことは評価できる。 また、会津大学学生生活支援寄附金を活用し、学生への経済的支援を実施した。 会津若松市や民間企業等から、前年度を上回る10件、合計2,915万円の奨学寄附金を受け入れたことは評価できる。 【会津大学短期大学部】 紅翔奨学金の活用方法や税制上の優遇措置について、Webサイト等で広報し、寄附金の募集を積極的に実施した。また、12名の学生に奨学金を支給した。	
		A	1	B	1	C	0	D	0			
		(会津大学) 講堂・講義室・UBIC・先端ICTラボの施設使用料収入の増加のための取組を実施した。UBIC及び先端ICTラボ施設利用料は目標値を大きく上回ったが、講堂等の施設使用料は新型コロナウイルス感染症対策のために、外部貸出を原則中止としたことから使用料収入が減少した。										
		A	0	B	1	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部) 寄附金確保のための取組を計画どおり実施し、学生表彰規定に基づき奨学金を支給した。										
		A	0	B	1	C	0	D	0			
(四大・短大共通) 保有する技術の発信のためのシーズ集作成や学生支援のための寄付金受入の取組を計画どおり実施した。												
(2)	経費の抑制に関する目標を達成するための措置	A	1	B	2	C	0	D	0	I	【共通】 財務会計システムを更新したことで、自席端末で利用可能となり利便性が向上した他、専用端末が不要となり、経費節減を図ることができた。また、経理処理フローを切り替えたことで、会計業務の省力化を実現したことは評価できる。	
		A	0	B	0	C	0	D	0			
		(会津大学)										
		A	0	B	0	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部)										
		A	1	B	2	C	0	D	0			
(四大・短大共通) 法人会計制度の研修、財務状況分析などの取組を計画どおり実施した。各種研修会・勉強会など職員の資質向上の機会を多数設けたほか、経理処理フローの見直し、財務会計システムを更新することで、業務の標準化・経費節減を図った。												

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価			
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項		
3	自己点検・評価及び情報の提供に関する目標を達成するための措置	A	0	B	7	C	0	D	0	II	/	
		A	0	B	0	C	0	D	0			
		(会津大学)										
		A	0	B	0	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部)										
		(四大・短大共通) 全体的に年度計画どおりに取り組み、ほぼ予定した成果を上げることができた。										
(1)	評価の充実に係る目標を達成するための措置	A	0	B	5	C	0	D	0	II	【共通】 数値目標の中間進行管理を実施し、10月に進捗状況を共有し、下半期の取組みに生かしたことは評価できる。	
		A	0	B	0	C	0	D	0			
		(会津大学)										
		A	0	B	0	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部)										
		(四大・短大共通) 法人の自己点検評価等の取組を計画どおり実施したほか、数値目標の中間進行管理を行った。										
(2)	情報発信の推進に関する目標を達成するための措置	A	0	B	2	C	0	D	0	II	【共通】 大学・短大の認知度の向上のため、はやぶさ2プロジェクトへの参加、研究活動、表彰実績、産学連携、地域貢献等について積極的に情報発信したことは評価できる。	
		A	0	B	0	C	0	D	0			
		(会津大学)										
		A	0	B	0	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部)										
		(四大・短大共通) 適切な情報公開、大学の幅広い活動の情報発信の取組を計画どおり実施した。										

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価			
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項		
4	その他業務運営に関する目標を達成するための措置	A	5	B	8	C	1	D	0	II	/	
		A	0	B	2	C	1	D	0			
		(会津大学) 全体的に年度計画どおりに取り組み、ほぼ予定した成果を上げることができた。										
		A	2	B	1	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部) 全体的に年度計画どおりに取り組み、ほぼ予定した成果を上げることができた。										
		A	3	B	5	C	0	D	0			
(四大・短大共通) 全体的に年度計画どおりに取り組み、ほぼ予定した成果を上げることができた。												
(1)	法令遵守に関する目標を達成するための措置	A	1	B	1	C	0	D	0	I	【共通】 コンプライアンスの徹底を図るため、各種研修を開催し、職員へ行動規範の周知に取り組んだ。e-learningによる研究者へのコンプライアンス研修においては、対象者を修士課程学生まで拡大し、研究活動におけるコンプライアンス意識の醸成に努めた。また、教員への個別ヒアリングを実施し、研究倫理に関する制度理解に努めたことは評価できる。	
		A	0	B	0	C	0	D	0			
		(会津大学)										
		A	0	B	0	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部)										
		A	1	B	1	C	0	D	0			
(四大・短大共通) 教職員のコンプライアンス遵守を確保する取組などを計画どおり実施した。												
(2)	施設設備や情報通信基盤の整備活用等に関する目標を達成するための措置	A	4	B	2	C	0	D	0	I	【会津大学】 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、遠隔授業の実施、短大北棟トイレ改修工事等、年度計画を上回って施設の整備・修繕を実施したことは評価できる。また、コロナ禍での利便性向上のため電子ブックを整備する等の取組を実施することで、学術情報資源の提供という図書館の役割を果たした。 【会津大学短期大学部】 図書室の改修を実施し、学生への利活用促進のための取組を実施したことにより、入館者数が前年度の同時期と比較して約25%増加したことは評価できる。	
		A	0	B	2	C	0	D	0			
		(会津大学) セキュリティ対策や付属図書館の利用環境整備に取り組み、ほぼ計画どおり実施した。										
		A	2	B	0	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部) セキュリティ・インシデントの注意喚起や図書館の狭隘化対策の取組を計画どおり実施した。										
		A	2	B	0	C	0	D	0			
(四大・短大共通) 施設修繕計画に基づいた施設整備や短大学生寮の生活環境の維持・改善の取組を計画どおり実施した。												
(3)	健康管理・安全管理に関する目標を達成するための措置	A	0	B	5	C	1	D	0	II	【会津大学】 教職員の健康診断受診率は94.9%だったものの、新型コロナウイルス感染症による影響により、日数の拡大や混雑回避のため事前予約制を採用する等実施形態を見直したが、学生の受診率が77.2%に留まった。 【会津大学短期大学部】 教職員の健康診断受診率が100%、学生の受診率が98.4%になったことは評価できる。	
		A	0	B	0	C	1	D	0			
		(会津大学) 教職員及び四大学生の健康診断受診率を高める取組をほぼ計画どおり実施した。										
		A	0	B	1	C	0	D	0			
		(会津大学短期大学部) 学生の健康診断受診率を高める取組を計画どおり実施した。										
		A	0	B	4	C	0	D	0			
(四大・短大共通) 教職員のメンタルヘルスチェック、防災・防犯確保などの取組を計画どおり実施した。												